

チーム育児のつくり方

～育児は仕事の役に立つ～

仕事と育児の両立を目指し、職場復帰したけれど、「こんなはずじゃなかった・・・」「思っていた感じと違うかも、なんとかしたい！」と思ったことはありませんか？

「育児をする経験」は、ビジネスパーソンの業務能力発達につながることで、「ワンオペ育児」ではなく、夫婦を中心とする「チーム」として育児を行う「チーム育児」を著した『育児は仕事の役に立つ～「ワンオペ育児」から「チーム育児」へ』の著者浜屋祐子さんを講師にお招きし、お話を伺いながら、みなさんと考える時間をもちます。

育児経験を自分にプラスして仕事に活かし、仕事と家庭を両立したいと考えている方、これから仕事と家庭の両立を目指している方、職場でワーク・ライフ・バランスに取り組む方など必見です！

「チーム」を組んで、家庭・職場ともにバランス良く過ごすためのヒントを探りましょう。

【日 時】平成30年9月29日(土)13:30～15:30

【会 場】新潟県女性センター女性団体交流室2(新潟市中央区上所2-2-2新潟ユニゾンプラザ2階)

【講 師】浜屋 祐子さん(株式会社 グロービス 研究員)

プロフィール:北海道出身。国際基督教大学教養学部卒業後、日本銀行に入行し経済調査を担当。その後、人事・組織コンサルティング、社会人向けの経営教育事業等に従事した後、東京大学大学院に進学。

修了後は、株式会社グロービスにおいて経営教育事業に携わるとともに、ライフイベントを経験しながら働く／これから働きたいおとなを応援する活動を続けている。

共著に『育児は仕事の役に立つ』(光文社)、『アクティブトランジション 働くためのウォーミングアップ』(三省堂) など。二児(中学生男子、小学生女子)の母。



【対 象】テーマに関心のある方50人(申込先着順)

【参加費】 無料

【保育あり】 要申込。生後6ヵ月以上の未就学児。保育定員 10 人(先着順)。

保育協力費:子ども 1 人 1 回 200 円 保育申込締切:9月15日(土)

【主催・お申込み・お問い合わせ】公益財団法人 新潟県女性財団

〒950-0994 新潟市中央区上所 2-2-2 新潟ユニゾンプラザ 2 階／新潟県女性センター

Tel:025-285-6610 Fax:025-285-6630 ホームページ URL <http://www.npwf.jp>

【申込方法】

- 下記の申込書を FAX か郵便で「新潟県女性財団事務局」へ送付ください。電話でも受け付けています。なお、電話でのお申込みの場合は、閉館日（当財団ホームページでお知らせしています。）を除いて、次の時間をお願いします。【平日 8:30～17:15、土日祝日 9:00～17:00】また、財団ホームページの「お申込みフォーム」もご利用ください。

●〒950-0994 新潟市中央区上所 2-2-2 新潟ユニゾンプラザ 2 階／新潟県女性センター
公益財団法人新潟県女性財団

電話：025-285-6610 FAX：025-285-6630 E-mail：npwf@npwf.jp

【女性センター講座「チーム育児の作り方～育児は仕事の役に立つ～】参加申込書

ふりがな			
名前			
連絡先	〒		
	電話： ()	FAX： ()	
保育希望	[希望する場合]	お子さんの ^{ふりがな} 名前	月年齢 歳 か月
する・しない		お子さんの ^{ふりがな} 名前	月年齢 歳 か月

*提供いただいた個人情報は、講座運営の目的のみに使用いたします。

【交通アクセス】

■バスご利用の場合■

【新潟駅方面から】

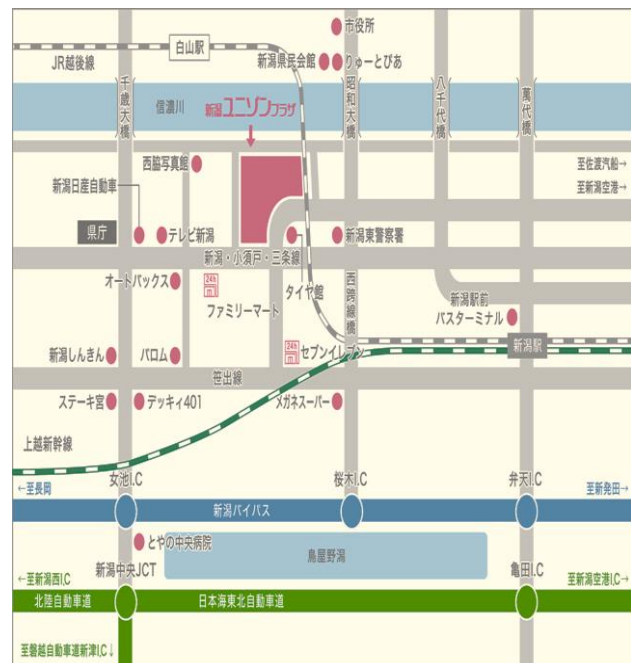
- 水島町経由「美咲合同庁舎」ゆき
 - 県庁前経由「西部営業所」ゆき
 - 県庁前経由「曽野木ニュータウン」「嘉木」「酒屋車庫」「小須戸」ゆき
 - 幸西・上所経由「ユニゾンプラザ前・女池愛宕」ゆき
⇒「ユニゾンプラザ前」下車、徒歩約 1 分
- 【美咲合同庁舎・県庁方面、女池愛宕方面から】
- 新潟駅ゆき
⇒「ユニゾンプラザ前」下車、徒歩約 1 分

■高速バスの場合■

「新潟」ゆき ⇒「県庁東」下車、徒歩約 15 分

■自動車ご利用の場合■

新潟駅から約 8 分、新潟バイパス女池 IC、桜木 IC から約 7 分
高速自動車道 新潟中央 IC から約 10 分



■駐車場 220 台■

イベントが重なると駐車できない場合もあります。その際は、近くの有料駐車場をご利用ください。